

## 国際ランド&ディベロップメントが茨城県常陸大宮市において EPC業務を担当する太陽光発電所(2ヶ所計約 1.4MW)の建設がスタート

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ傘下の国際ランド&ディベロップメント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金丸 直幹、以下「国際 L&D」)がEPC(設計・調達・工事)業務を担当する茨城県常陸大宮市の太陽光発電所(2ヶ所)の建設を開始いたしました。

本施設は、株式会社ブロードエッジ・アドバイザーズ様が、賃借する土地に2発電所合計出力約 1.4MW(一般家庭の約 430 世帯分相当\*)の太陽光発電所を設置するものです。国際 L&D は EPC(設計・調達・工事)を担当し、事業推進をサポートしてまいります。

国際 L&D は、不動産事業に環境・太陽光発電事業を組み込んだ「グリーンプロパティ」サービスの提供を通じて、安全・安心で災害に強いまちづくり、地域社会やお客様の資産価値向上と環境価値の創出に取り組んでいます。

※住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量:3.0~3.5kW(当社調べ)

### ■ (仮)常陸大宮市小貫第一・第二発電所の概要 (数字は2ヶ所合計)

所在地	第一発電所: 茨城県常陸大宮市小貫字大沢後 第二発電所: 茨城県常陸大宮市小貫小屋場
事業主	株式会社ブロードエッジ・アドバイザーズ
EPC事業者	国際ランド&ディベロップメント株式会社
開発面積	計約 18,700 m <sup>2</sup>
想定出力	計約 1.4MW
パネル種類	多結晶
パネル枚数	計 5,698 枚
パネルメーカー	インリー社製
稼働時期	平成 27 年1月(予定)

### ■ 建設間近の現地の様子



**【国際ランド&ディベロップメント株式会社について】 <http://www.kld.co.jp/>**

---

国際ランド&ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として1947年の創業以来、67年間にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加え、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取り組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、設計・調達・工事（EPC）・運営管理（O&M）の業務をワンストップで提供しています。

**【名 称】** 国際ランド&ディベロップメント株式会社

**【本社所在地】** 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

**【資 本 金】** 1億円

**【業 務 内 容】** 不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事  
アセットマネジメント・プロパティマネジメント  
太陽光発電の導入支援・EPC・O&M、エネルギーソリューション

---

**【事業に関するお問い合わせ先】**

国際ランド&ディベロップメント株式会社 企画部 TEL 03-3262-6091 URL : <http://www.kld.co.jp/>